

令和6年度 土浦市立中村小学校（小中一貫校）グランドデザイン

〈茨城県教育目標〉
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

校訓 自治 勤労 感謝

〈土浦市学校教育の目標〉
一人ひとりを生かす創意と
活力に満ちた学校教育を推進し、
「確かな学力」、「豊かな心」、
「健やかな体」を育む
教育の展開に努める

〈土浦三中地区教育目標〉
一人一人の能力を伸ばし、豊かな心を育み
たくましく生きる人間を育成する

〈学校教育目標〉
関わり合いながら自己有用感を高め、たくましく生きる児童の育成

〈目指す学校像〉
学校は、子どもたちの可能性を信じ、よさを引き出すところである。
教師は、子供が学びたいと思った時に学べる環境を整え、学校を子供の心の小さなSOSを見逃さない、安心して学べる場所にしていく。

〈目指す児童像〉
「心が強く優しい人になるために」
・読書で人の気持ちを想像できる児童になろう
・みんなのために汗をかいて働くことができる児童になろう
・ふわふわ言葉でみんなを笑顔にできる児童になろう

〈目指す教師像〉
・多様な学習活動を取り入れながら、児童の知的好奇心を起動させ、学が意欲を育てる教師
・個々の児童の取り組みをしっかりと見取り、成功体験を得られるよう支援する教師
・学校を子供たちが安心して学べる場所にするために日々誠実に取り組む教師

学校経営テーマ 「教師による居場所づくりと子供同士の絆づくり」
居場所をつくるのは教師の仕事、居心地をつくるのは子供同士の関わり合いから

組織目標 「自他共に尊重し合える心を育む教育活動の展開」
1 協働的な学びと読書活動の充実
2 みんなのための係・委員会活動の充実 3 相手を思いやる言語活動の充実

確かな学力
○主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
・教師と子供の一問一答から脱却し、子供たち同士が関わり合いながら考えをブラッシュアップできる授業づくり
・学習の見通しを立てたり、振り返ったりする活動の充実
○読書活動の推進
・本を手に取りたくなる学校図書館活動の工夫
○取り組みたくなる家庭学習の工夫
・児童の手本となる好事例の提示
・「家庭学習の手引き」の見直し
〈指標〉
☆勉強が楽しい……90%
☆進んで読書をしている……90%

豊かな心
○子供の学習や生活への意欲を高める自己有用感の醸成
○よりよい人間関係を築き、安心して学び合える共感的な集団の基盤を形成する指導と評価の工夫
○日常生活のトラブルを児童が自ら解消するための手法を指導
○子供の主体的・自治的な活動の充実による絆づくりの推進
○道徳教育の充実
・安心して自分の考えを言える心理的安全性のある学級風土づくり
〈指標〉
☆友達と仲直りができる……95%
☆自分のよさを認めたり、励ましたりしてくれる……90%

健やかな体
○体育・スポーツ活動の充実と体力の向上
・体力アップ推進プランの改善・充実
・児童が運動したくなる環境の整備と外遊びの奨励
○健康・安全に関する自己管理能力を育成する教育活動
・時代の変化に対応した薬物乱用防止教室等の開催の工夫
・朝の立腰タイムによる背筋を伸ばして前を向く姿勢の意識化
・食に関する指導の充実
〈指標〉
☆体を動かすことが楽しい……90%
☆食の大切さや健康の大切さについて話してくれる……90%

校内研修
協働的な学びを生かした学習指導の在り方
～言語能力の育成を中心にして～

小中一貫教育・小小連携の実践
・4部会による連携強化(学習や生活等の共通実践)
かしこさ・ゆたかさ・すこやかさ・キャリア部会
・中学校との交流促進

特別支援教育の充実

学校運営協議会の導入

安全できれいな学校づくりの推進

働き方改革の推進

教職に従事する喜びとやりがいをもって勤務する意識の高揚

- ・目的の明確化と手段の最適化による学校行事の見直し
- ・勤務時間の可視化による時間管理の意識化
- ・時間割の工夫による5時間授業の実施
- ・校務支援システムの活用
- ・休憩時間確保のための定時退勤日の設定